

# キャンパスの整備・魅力化 — 甲南大学の新しい機軸（3） —

甲南学園 100 周年記念事業として、甲南大学では、さまざまな取り組みが計画されています。その一つがキャンパスの整備と魅力化です。岡本キャンパスでは、新学生会館 iCommons の建設、グローバルゾーンの整備が進んでいます。また学園施設として、新セミナーハウスの開設も予定されています。甲南大学のキャンパスは、学びの場であるとともに、**学生が交流し、つながりを深めていく空間**であり、**融合力を高めていく舞台**です。

## KONAN INFINITY COMMONS — 大学生生活やクラブ・サークル活動の新しい拠点 —

学生の自治会活動、クラブ、サークルの拠点である岡本キャンパスの学生会館エリアを再開発し、新学生会館（愛称:iCommons）を建設します。延床面積が約 1.7 倍に拡張され、学生同士、学生と教職員が交流できる Agora(多目的スペース)を設置します。2017 年 9 月に竣工予定です。

## グローバルゾーン — 学内留学を実現する異文化空間 —

留学生が集う「あじさいルーム」、日本語を使わずにコミュニケーションする「LANGUAGE LOFT」を中心として、世界各地からの留学生と交流できます。

## 新セミナーハウス — 体育施設を備えた新しいウィング —

体育施設と宿泊施設を兼ね備えた、新しいセミナーハウスの開設を計画しています。ゼミ、クラブ、サークルなど多様な活動の舞台となることを期待されます。

